

全県民の願い

くらし、福祉 最優先の県政 全構成員が立ち上がり、200万対話やりきれば勝利！



2日夜、相次ぐ事務所への激励、共感の電話

すべて知り合いに「変えよう！兵庫県政」の声かけを

7月2日夕方から夜にかけて、田中事務所に、立て続けに電話がありました。田中候補の政策への共感がどんどん広がっています。

声をかければ、かけるだけ支持は広がります。

年輩の女性

「チラシを見たけど、何という方の事務所ですか？」

(田中耕太郎です)

「ああよかった。もし現職の事務所だったら文句の一つも言うたろうと思っていた。震災をチャンスやと言うたり、あの人でない人に入れないとアカンと思った。お名前は田中耕太郎さんですね。頑張ってください」

男性

「ハガキが届いたので電話した。どこの所属や？」

(無所属ですが政党では共産党が推薦しています。労働組合や業者団体や開業医の団体などみんなで応援しています)

「そうか頑張ってくれ。ハガキきたから入れるで」

(ありがとうございます)

男性

「神戸新聞の折り込みを見たが名前は？」

(田中耕太郎です)

「どこの？」

(無所属ですが政党では共産党が推薦しています。業者団体や医者や団体の団体、婦人団体などみんなで応援しています)

「わしもゴムの会社を営んでいる。昔民商にも入っていた。従業員が30人ほどいる。みんな田中耕太郎を応援する。頑張ってくれ」



山下よしき参院議員の
支援を受け
(3日夕・神戸三宮)



山田兼三元南光町長、
瀬戸恵子さんとともに
(3日午後山電姫路駅前)

選挙戦は残すところ一日となりました。サポーターのみなさんの奮闘で、「人にやさしい」田中耕太郎候補の政策が多くの方の願いと響きあう情勢が生まれてきました。私たちの呼びかけが届いたところでは、「こんどは田中さん」という人が続々増えていきます。もう一歩その輪を広げ、投票所に足を運ぶ人を増やすことが、勝利への道です。

最後の最後まで、オレンジの波を起こし、声をかけきる運動を広げていきましょう。

あと一日オレンジの追い風にして
投票に行くと兵庫を変えよう！の
かけ声で県下を埋めつくそう

「憲法どおりの兵庫にむけて！」
田中耕太郎サポーターズ ニュース

二〇〇九年七月四日 第一十五号
憲法県政の会
(部内資料)
TEL078 362-1805
FAX078 362-1814

このニュースは「会」の活動内容を掲載して、加盟団体、地域の会と会員のみなさんにお届けするものです。このニュースを受け取った団体、地域の会は構成員に届けてください。メール登録されている加盟団体、地域の会にはPDFでも送信しています。

個人演説会にご参加を

4 (土)

19:30 加西・加西市コミュニティーセンター3F

19:30 上郡・上郡町小原宅

田中候補 街頭からの訴え

4日(土)

8:00 須磨・神戸市営名谷駅

9:10 須磨・菅の台コープ前

10:10 西・六甲のめぐみ前(農業公園)

11:15 垂水駅西口 モモタロー宣伝

13:00 須磨・板宿商店街南口

13:30 長田・新長田コナミ前

14:00 兵庫・パークタウン

14:40 中央・そごう前

15:10 中央・元町大丸前

15:40 中央・阪急三宮駅北 吉井英勝衆院議員来援

16:30 灘・JR六甲道東 吉井英勝衆院議員来援

17:10 東灘・JR住吉駅北

18:20 北・西大池市住

19:00 中央区三宮・元町一円

19:55 中央・交通センタービル前 最後の訴え

とあるブログより

(6月30日)

期日前投票に行く前に2人のマニフェストを読みました。

井戸さんはいたって抽象的な内容だったけど、田中さんの方はとても具体的で、県で計画されている無駄な公共事業等いろいろ書かれています。なんと神戸空港から関西空港まで地下トンネルで結ぶという計画があるとのこと。その費用なんと7000億円。必要なのか?こんな計画をたてながら、教育や医療の費用はどんどん削減されているとのこと。私は「東京に大地震が起きればいい」なんて言った人を選んでません。私はこれからの兵庫をよくしてくれるだろうという人を選びました。

【西区の会・演説会】 まだまだ時間はある!最後までオレンジの風を区内すみずみに
2日夜の西区民センター大ホールでの個人演説会は大ホールでの個人演説会「子育て日本一の県政に」との女性の発言から始まり、建築業者、開業医、労働組合、商売人など、各分野の代表が県政の実態を具体的な例をあげて告発し、怒りを力に会場全体が熱く盛り上がるものになりました。最後に日焼けした顔で元気いっぱい田中耕太郎候補が登場。「県民の家計を応援し、消費につながらせ経済を活性化させよう」との訴えに大きな拍手がわきおこり、田中候補が参加者一人ひとりと握手をかわしました。(西区サポーターからの報告)



【尼崎の会】石川代表幹事が県政変換を熱く訴え

2日の尼崎・園田地域の演説会では、「憲法県政の会」の石川康弘代表幹事が、県民を守る兵庫県政へ3つの転換を熱く訴え。また各分野から「福祉医療の切り捨ての告発」、「市民を守るための県政改革」、「県民を守るための国政転換」が訴えられました。

三日はいつせいたーミナル宣伝が取り組まれました。各地から反応は確実に良くなっているとの報告が相次いでいます
【須磨区の会】当初計画を上回る10カ所で街頭宣伝
ピラを受けとってくれた女性が「テレビで見たよ」、私立高校の校長先生が「がんばって下さい」と激励されました。ピラの受け取りもよくなっています。
【灘区の会】ピラを取りに来る人も...。格段に受け取りは良くなった
ピラを取りに来る人もいるなど、告示直後に比べてピラの受け取りが格段によくなっています。(六甲道駅参加のサポーターより)
【相生の会】大企業の監視に抗してピラ配布
駅前での宣伝行動は、駅から出てくる人がピラを受け取るかどうか、地元大企業が監視する中での行動です。そんな状況でも、いつもの選挙に比べて受け取りは良くなっています。(地元サポーターより)

【尼崎の会】メガホン宣伝元気よ

JR立花駅北の宣伝には総勢15人が参加。六人がメガホンで通勤客に「変えよう!兵庫県政」と元気よく訴えました。